

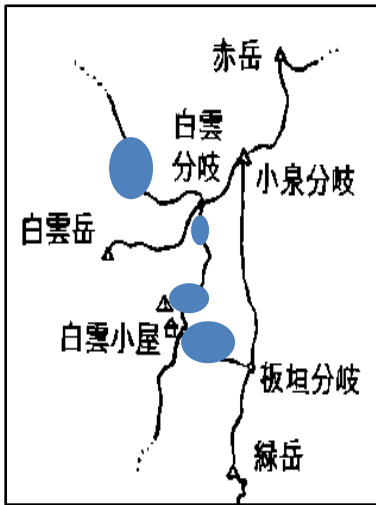


# 大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2009年7月2日 (天気) うすぐもり 最低11℃/最高20℃(層雲峡)

コース: 小泉平～白雲岳避難小屋～高根ヶ原分岐



キバナシオガマ



チングルマ



エゾオヤマノエンドウ



メアカンキンバイ



イワウメ

【小泉平】ホソバウルップソウ○、エゾオヤマノエンドウ○、イワウメ○、ミヤマキンバイ◎、【白雲小屋周辺】ミヤマキンバイ◎、エゾオヤマノエンドウ◎【高根ヶ原】キバナシクナゲ◎、ホソバウルップソウ◎、ハクサンイチゲ◎、イワウメ◎、メアカンキンバイ◎



①小泉平



②板垣分岐から見た板垣新道



③白雲岳避難小屋テント場

①小泉平ではイワウメ、メアカンキンバイが満開となりましたが、チョウノスケソウやタカネスミレなどは数輪の花をつける程度でした。②雪解け間もない分岐下部ではキバナシクナゲの花が群生していました。板垣新道は全面雪渓。③テント場周辺は一部解けてきましたが、まだテントを張れる状態ではないので幕営する際は雪の上に張って下さい。



④小屋下の雪渓 (高根方面)



⑤登山道沿いのハクサンイチゲ



⑥ヒグマの足跡



⑦高根ヶ原分岐

④小屋下の雪渓は約110m程が残っています。⑤雪解け間もない登山道沿いではハクサンイチゲやキバナシクナゲが群生して咲いています。⑥白雲小屋周辺では最近ヒグマ情報が数件あり、この日も高根ヶ原登山道沿いでヒグマの足跡が確認されています。(前掌幅13cm) ⑦高根ヶ原分岐周辺ではホソバウルップソウやハクサンイチゲが開花し群生しています。現時点(7月2日)の三笠新道はヒグマ出没状況上問題ないことから通行は可能ですが、不明瞭なコースのため道迷いも多いので単独行は避け、しっかりとした装備でなければ通行はできません。**\*数値は登山道に残る雪渓の大まかな距離です。**